中学校　国語　　漢文④　～漢文訓読④～

（　　　）年（　　　）組（　　　）番　名前（　　　　　　　　　　　　　　）

一 書き下し文を参考にして白文に訓点を書き入れなさい。（１０点×１０問）

　⑴　暮に河陽の橋に上る。

暮　上　河　陽　橋　。

⑵　李下に冠を正さず。

李　下　不　正　冠　。

⑶　百聞は一見に如かず。



百　聞　不　如　一　見　。

　⑷　徳は孤ならず。必ず隣有り。

点

徳　不　孤　。　必　有　隣　。

　⑸　西のかた諸侯を得んとして錦水に棹さす

西　得　諸　侯　棹　錦　水　。

　⑹　雲には衣裳を想い　花には容を想う

「矣」も置き字だから、書き下し文には含まれないよ。

書き下し文をよく見て、漢字の使われている順番を参考にしよう！

雲　想　衣　裳　花　想　容　。

　⑺　過ちて改めざる、是を過ちと謂う。

過　而　不　改　、　是　謂　過　矣　。

⑻　故に事の格に合わざる者を言いて杜撰と為す。

故　言　事　不　合　格　者　為　杜　撰　。

　⑼　青は之を藍より取りて、藍よりも青く。

青　取　之　於　藍　、　而　青　於　藍　。

　⑽　故きを温めて新しきを知れば、以て師為る可し。

温　故　而　知　新　、　可　以　為　師　矣　。